

動物の表情 パンチャリ

とべ動物園で大人向け講座

参加者 撮影の基本学ぶ

県立とべ動物園で写真撮影の基本などを学んだカルチャースクール



とらえるために効果的な撮影方法などを学び、園内で思い思いのシーンを収めた。

園職員が近づくと鼻を伸ばすアフリカツウヤ、おりから尻尾を出すサルなどの愛くるしい姿にレンズを向け、参加者同士でお気に入りの1枚を披露し合った。

園の動物を撮影するためにカメラを購入したという松山市余戸東3丁目、会社員宮本直美さん(35)は「基本的なことから教えてもらい参考になった」と楽しんでた。

県立とべ動物園を活用した大人向けカルチャースクールが6日、砥部町上原町の同園で始まり、大学生や一般の参加者約30人が動物を対象にした写真撮影の基本などを学んだ。

6日は、デジタル一眼レフカメラの初心者やスマートフォンでうまく撮影したい人向けに開講。参加者は動物たちの魅力的な一瞬や生き生きとした動きを

業で初めて開催。動物園の教育的な活用を進め、地域住民らが園に親しみながら動物や環境について考える機会にしようかと企画した。

スクールの第2回は「動物園の植物園化は可能か?」(9月7日)、第3回は「動物をモデルとした水彩画講座」(10月5日)を行う。

(伊藤絵美)

愛媛大と松山大との地域活性化促進連携事